

あきる野に企業団地

IC隣接地 来年4月操業めざす

東京都あきる野市の首（圏央道）あきる野イン隣接地で、企業団地が造都圏中央連絡自動車道「ターチェンジ（IC）」の成される。地権者らでつ

くる土地区画整理組合設立準備会がこのほど東京都から区画整理事業の認可を受けた。5日に本組合に移行後、造成を始め。企業を誘致して2017年4月の操業開始を目指す。

この土地はあきる野ICと国道411号に隣接する約2・9畝。3月にこの土地を含む7・9畝が市街化調整区域から市街化区域に編入替えされていた。地元デベロッパーのEM・ケー（東京都

日野市）が既に準備会メンバーの地権者39人との間で移転登記契約を締結。本組合が設立される5日に企業誘致に向けて土地を販売する「業務代行者」に選ばれる。2・9畝の造成工事は

2区画に分け、6月に着手。当面、物流系など2社の誘致を目指す。周辺は交通の便が良いため、2・9畝以外の市街化区域にも企業団地をつくることを検討する。